

1 はじめに

本県の基幹種雄牛「景東」(父:東平茂母の父:景藤 脂肪交雑3.0DG1.05)の産子は、昨年12月の双葉畜協子牛セリ市場より本格的に上場頭数が増加し、平成16年9月末時点で700頭をこえる子牛が取引されました。

平成14年9月に岐阜県で開催された「第8回全国和牛能力共進会」第9区(若雄後代検定牛群)において、優等賞に入賞<BMS 8(2頭)、BMS 7(1頭)する等、優秀な成績をおさめ、産子は県内外の購買者から高い注目と評価を得ており、取引価格も高位で安定し、質量兼備の新しい種雄牛として期待されています。

昨年12月の子牛セリ市場上場より、早1年がたとうとしていますが、景東産子のセリ市場上場時における状況と現場での肥育状況を報告します。

2 やっぱり発育抜群!

「景東」の特徴は、なんとと言っても、そのズバ抜けた増体能力です。

上場された去勢牛のなかには、250日程度で300kgというものも少なくなく、非常に優れた増体能力を産子も受け継いでいます。

図1は、セリ上場時の平均出荷日齢、体重、取引価格(税込)を示していますが、去勢は平均でも、出荷日齢が280日、体重300kgを超え、取引価格は、48万円(税込)前後となっており、价格的にも高位で安定していると思われま

す。また雌でも、平均290日齢、体重280kgでの出荷となっており、取引価格は、38万円前後で上々の評価を得ています。

以前より、「どうしても、飼いなおしが必要だから、肥育素牛は8~9ヶ月で導入したい。」と肥育農家がお話するのを耳にしますが、景東産子はそのような意味からも、肥育農家に喜ばれる素牛ではないでしょうか。

また、セリ市場では、「性格が穏和」、「エサをばりばり食べるから育てやすいよ」、「難産を心配したが大丈夫だった。普通の大きさで産まれて、そのあとの発育がす

図1 景東産子(去勢)の上場・取引状況

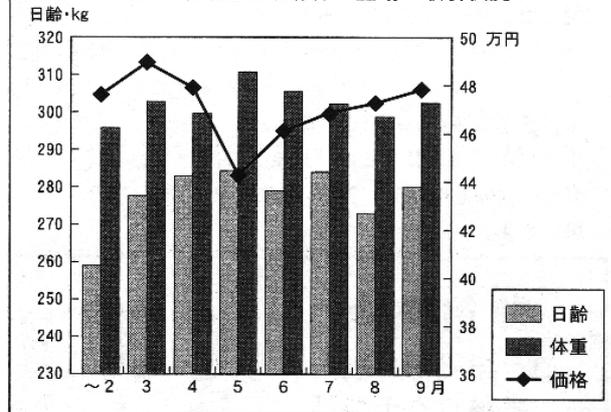


表1 高額取引産子(去勢 上位20頭)

市場名	血統構成			性	日令	体重	価格 (税込)
	父	母の父	母の祖父				
石川畜協	景東	平茂勝	安平	去	261	357	¥646,000
石川畜協	景東	福谷福	北国7の8	去	233	292	¥622,650
全農福島	景東	美津福	北国7の8	去	287	305	¥604,800
全農福島	景東	平茂勝	忠福	去	236	314	¥600,600
全農福島	景東	安平	隆桜	去	277	342	¥599,550
安達畜協	景東	第5隼福	菊谷	去	243	321	¥594,300
石川畜協	景東	第5隼福	金山	去	210	322	¥593,250
安達畜協	景東	谷安土井	東平茂	去	251	296	¥585,900
全農福島	景東	第5隼福	紋次郎	去	284	329	¥579,600
全農福島	景東	平茂勝	安平	去	286	352	¥577,500
全農福島	景東	第5隼福	安福	去	292	324	¥569,100
田村畜協	景東	菊谷	恒徳	去	247	291	¥569,100
田村畜協	景東	安福	茂富士	去	308	341	¥569,100
全農福島	景東	神高福	第5平茂	去	277	346	¥569,100
田村畜協	景東	平茂勝	北国7の8	去	318	328	¥568,000
全農福島	景東	菊谷	恒徳	去	274	315	¥565,950
全農福島	景東	第5隼福	安平	去	265	313	¥565,950
田村畜協	景東	安平	福茂	去	267	342	¥565,000
田村畜協	景東	安平	隆美	去	300	359	¥561,000
田村畜協	景東	菊谷	福昌	去	283	334	¥560,000

3 母方の血統は？(表1)

産子を母系(血統)から見ると、去勢で50万円以上の高値で取引されたものは、438頭中120頭で、そのうち75%が「第5隼福」、「安平」、「安福」、「茂勝」、「安福165の9」、「菊谷」、「紋次郎」等の但馬系雌牛との交配により生産された子牛でした。いまさらながら、種雄牛だけでなく母牛の血統の重要性、血統的相性の重要性を再確認したところです。見方を変えれば、1本数万円する高価な凍結精液に頼らずとも、母系の血統を厳選すれば、高い評価を受ける子牛の生産は可能であるということだと思います。(遠くの神様(種雄牛)もありがたいですが、近くの神様もありがたいものです。是非！御一考を!!)また、但馬系雌牛との交配により生産された子牛は、体型も肥育農家が好む、いわゆる『肉牛タイプ』が多く見られました。セリでは、「枝肉になった時のことを考えると、やっぱり但馬の雌牛につけた景東だな。」といった肥育農家の声が多く聞かれました。セリ成績からも、「景東」の血統的背景からも但馬系の雌牛との交配がベストと思われると思います！繁殖農家のみならず、よろしくお願ひします。

4 最後に

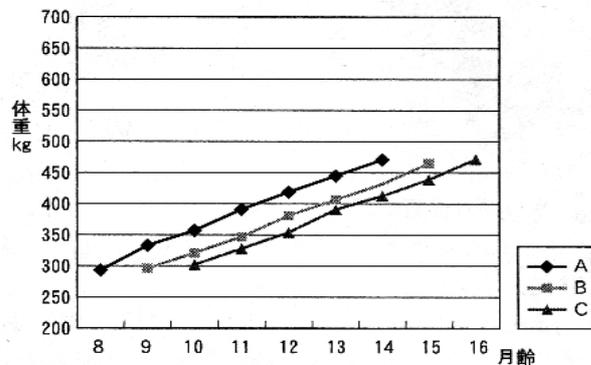
やはりなんといっても、肥育してからが最も注目です。今春、当場にて開始された「景東」産子の肥育状況を途中経過ですがお知らせします。

現在14頭の「景東」産子(去勢)が肥育され、図2のとおり、DG1.0と期待どおりの増体で順調に肥育が進んでいます。脂肪細胞が活発に分裂し、サシ(脂肪交雑)のもとをつくりだすこの生後12～15ヶ月の時期に、安定した食い込み、増体は、肥育農家の最も重視することのひとつですが、「景東」産子はその要素を十分に持つ、飼いやすい肥育牛であると思われます。枝肉となる日が待ち遠しいかぎりです。

「景東」を見に来場した肥育農家さんからは、「景東の肥育牛を見て「これは今の時代にあった儲かる牛だね。」というお褒めの言葉を数多くいただき、ほっとしているところです。

来年夏頃には、数多くの「景東」の肥育牛が出荷されますが、多くの情報を収集し、皆様にお知らせしたいと思いますので、是非、今後も「景東」およびその産子にご注目頂きたいと思ひます

図2 景東産子(去勢)肥育成績(平成16年9月現在)



注 A: 8ヶ月齢導入 B: 9ヶ月齢導入
C: 10ヶ月齢導入